

あわら市をより豊かに!

あわら市議会議員

青柳 あつし

市政報告 Vol.014



～新年のご挨拶～



あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。また、皆さまが健やかに新年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新幹線開業を契機とした地域活性化の取り組みや、人口減少といった課題への対応を中心に、議員として地域の声に耳を傾けながら活動してまいりました。「三世代が安心して暮らせるあわら市」を目指し、子どもたちの未来を育む活動や地域の新たな挑戦を支える取り組みを進める中で、

皆さまとの意見交換を通じて多くの学びと発見を得ることができました。

本年は、これまでの取り組みをさらに発展させるとともに、新幹線開業の効果を持続させるための新たな需要創出や、より多くの市民の皆さまが暮らしやすさを実感できる施策に力を注いでまいります。また、議員個人として「伝える」責任を一層意識し、活動内容や政策の進捗を分かりやすく発信することで、皆さまとの信頼関係を深めてまいります。

引き続き、多くのご意見を伺いながら、地域の未来をともに築いていきたいと思っております。どうぞ本年も温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本一に輝いたあわら市の子ども議会

あわら市で開催された子ども議会のYouTube配信が再生回数9万回を記録し、「子ども議会部門」において **動画再生回数 日本一** という大きな快挙を達成しました! 夏休み期間中に行われたこの子ども議会は、全国の人々のあわら市と地方自治への関心を高める機会となりました。

この成功の裏には、議会事務局と共に行ってきた約1年間にわたる綿密な準備があります。今回はその努力が見事に実を結んだ形とな

りました。通常の議会動画は再生回数が100回前後という中で、9万回という記録は、私たちの挑戦が多くの人々に届いた証です。

この場をお借りして、ご支援・ご尽力いただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。この成果は、皆さまのご協力あってこそのものであります。今後も、未来を担う子どもたちの成長と挑戦を、温かく見守り応援していきたいと思っております。



12月議会 一般質問の裏側



12月定例会が11月25日から12月19日までの会期で開催されました。一般質問の裏側ということで、想い・考え方・反省点・今後をみなさまにお伝えします。なお、全文に関しては私のホームページに原文どおり掲載しています

今回の一般質問は、「広報活動」をテーマに、質問をさせていただきました。これをきっかけに、あわら市がより豊かになるための取り組みが始まることを期待しています。



情報は「伝える」から「伝わる」へ 広報活動の核は皆さまとのコミュニケーション

あわら市の広報活動について



あわら市の広報活動をさらに発展させるため、一般質問を行いました。行政サービスや事業内容を市民の皆さまに伝えるためには何が必要なのかを深く考え、このテーマで質問を行うことにしました。

一般質問に向けて、広報を担当する部署と3度にわたり議論を重ね、「さらなる高みに向かう広報とは何か」を見つ出すための意見交換を行いました。その中で明らかになったのは、情報はただ発信するだけでは十分ではなく、「伝える」から「伝わる」へと進化する必要があるということです。

情報発信とは、一方的に「伝える」だけでなく、市民の皆さまの声を「聞く」として表裏一体であるべきです。発信した情報に対して意見をいただくことで、その情報はさらに価値を持ち、政策や取り組みに反映されるのです。この双方向

のコミュニケーションこそが、広報活動の核であり、より豊かな市民生活の基盤となると考えています。

私はこれまでも様々な媒体を活用し、皆さまに多くの情報をお届けしてきましたが、その中でも特に重要視しているのが市政報告です。これからも市政報告を通じて、市民の皆さまに分かりやすく情報をお伝えするとともに、いただいたご意見を政策に反映させる努力を続けていきます。このご意見こそが、私にとって非常に貴重なものであり、活動の原動力でもあります。

情報発信は、それをきっかけに行動が生まれ、市民の皆さまの生活に具体的な変化をもたらして初めて意義を持ちます。そのためには、届ける情報が分かりやすく、共感を呼び、行動を促すものであることが重要です。私は、この目標を具体化するために、市政報告やインターネットを活用し、情報発信をさらに強化してまいります。これからも、共に考え、共に行動する広報を目指して活動していく所存です。



あわら市の広報活動について

視察報告

水道事業の効率化について

群馬東部水道企業団を視察し、水道事業の効率的な運用や高い耐震化率の実現方法、ノウハウについて学びました。あわら市は、県水受水費の問題や水道配管の耐震化率の低迷といった課題を抱えています。水道は「命の水」をつなぐ重要な公共事業であり、その運用の改善は市民生活に直結する課題です。

あわら市でも水道行政の効率化を目指した新たな事業が10月からスタートしています。このような新しい取り組みを進め、1日でも早く市民の皆さまに良い報告ができるよう尽力してまいります。



公園事業の共同開発について

群馬県前橋市にある「コロンシティまえばし」を視察しました。この地域では、福祉施設を備えた大規模開発の一環として、民間事業者と連携して公園の共同開発が進められています。視察では、事業を進める際に直面する課題や、民間事業者との連携のポイントについて意見を交換しました。あわら市でも同様の計画が進行中ですが、民間事業者の確保が課題となっています。前橋市でも似たような状況があり、その対応策について多くの示唆を得ることができました。豊かなあわら市へと成長するためには、民間の皆さまとの連携を深め、具体的な成果につなげていくことが重要です。私自身、この分野ではこれまでも個人的に多くの視察や研究を行ってきました。今回得た知見を活かし、持続的に地域の賑わいを創出していける公共施設を実現できるよう、今後も努力を続けてまいります。



議員定数の削減に関して

今議会において提出された議員定数削減の議案は、賛成少数によって否決されました。否決の主な理由としては、議員定数の削減による議会機能の低下を防ぐための具体的な議論や対策がまだ不十分であったことが挙げられます。

直近で行った議員定数に関するアンケート調査では、市民の過半数が「分からない」と回答しており、議会の意義や議員定数削減の影響についての理解が十分に進んでい

ないことが明らかになっています。このため、まずは市民の皆さまに対して正確な情報を提供し、議会に関心を持っていただくとともに、生まれた疑問を解消していくことが重要であると判断されました。

私としては今後、議会や議員のあり方についてさらなる議論を重ねるとともに、市民への丁寧な説明によって説明責任を果たしていきたいと考えています。そして、市民とともに歩む議会として、これまで以上に透明性と信頼性を高め、市のさらなる発展を目指してまいります。



視察 コロルンシティまえばし

県立大学にて 議員と語ろう会

PARK SIDE CAFE

Praline x iba-sho



活動報告

Activity Reports



国際派遣団壮行式



かりんで祭り



議員研修



あわら市表彰・教育委員会表彰



県への陳情



防災訓練

編集後記

あわら市姉妹都市「香美市」を訪問しました

このたび、姉妹都市である高知県香美市を訪問し、市長や若手議員の皆さまと交流を深めてまいりました。高知の人のお酒の強さに驚かされつつ、香美市の取り組みや地域運営の工夫から、地域性・文化に至るまで、多くの学びを得ることができました。

事例を比較することで、私たちあわら市の良い点も見えてきます。お互いの良い点を参考にしながら、あわら市が抱える課題の解決に向けて、さらに前進してまいります。

また、今後も両市が、姉妹都市としての絆をさらに深めるとともに、互いに手を取り合って発展していけるよう、引き続き尽力していく所存です。この場をお借りしまして、高知の皆さまの温かいおもてなしに感謝いたします。



楽しく活動する奉仕

みなさんのご意見をお聞かせください。

一般質問ご意見募集

- 子育て支援 ●人口減少
- 行政の効率化 ●見える化



メール・FAXは24時間受付
 mail : atsushi@a-aoyagi.com
 FAX : 0776-73-5539
 TEL : 0776-73-0313



1月12日(日)14時～
大鳥神社左義長